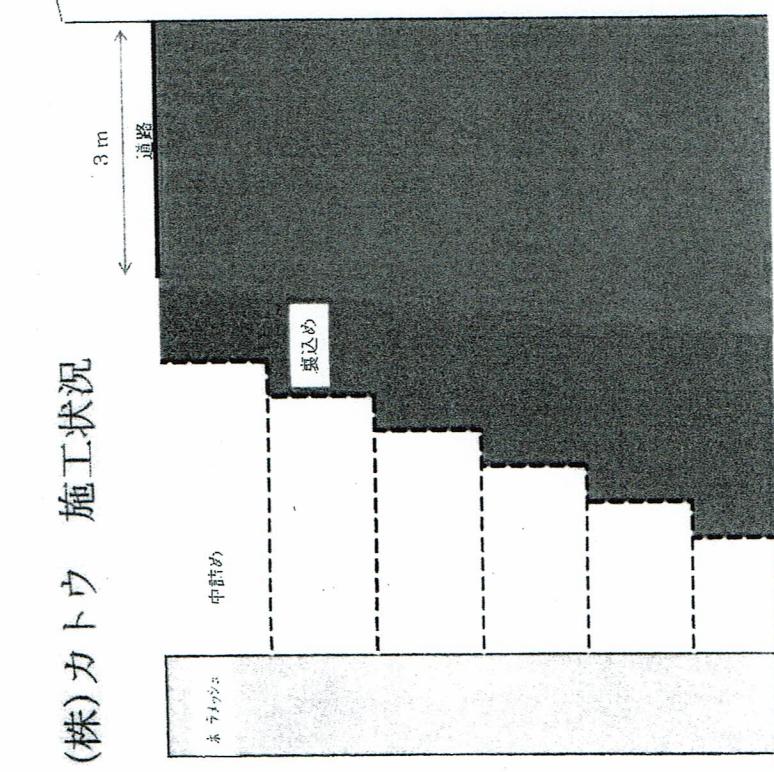
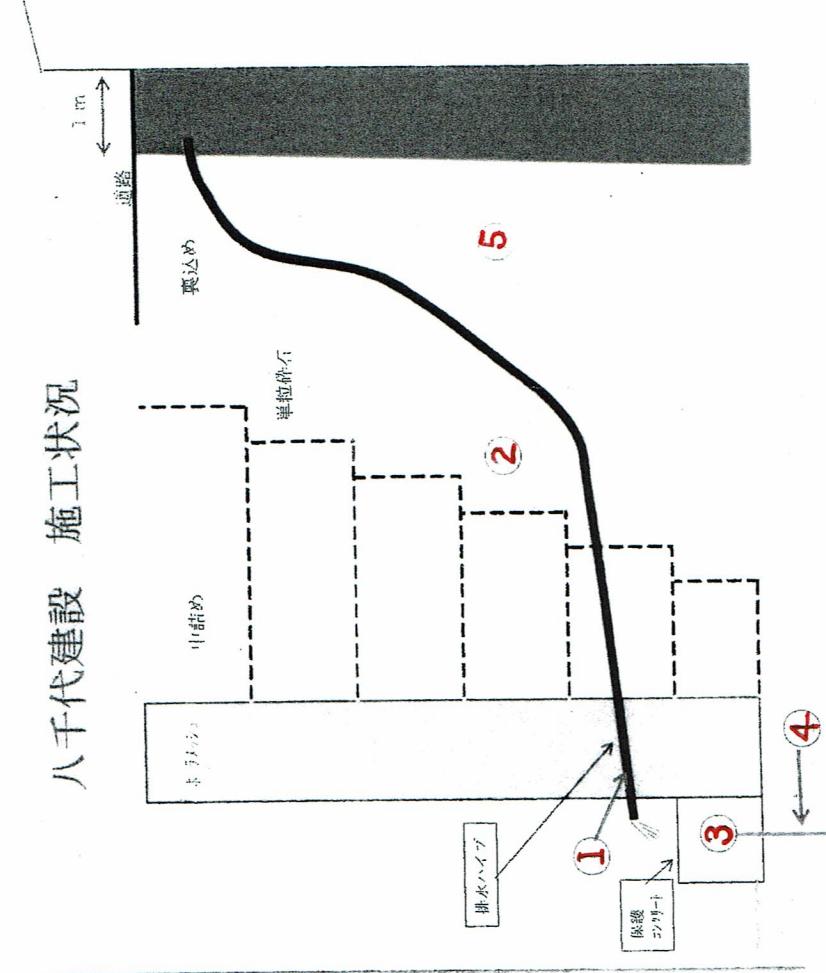


## (株)カトウ 施工状況



## 八千代建設 施工状況



## 【株】カトウと八千代建設の施工内容の違い

- ①排水パイプの設置・・・・・・完後に目視で確認できる排水パイプは6本であるが、八千代建設の施工途中では9本のパイプが設置されていた。
- ②単粒碎石の使用・・・・・・・排水パイプ周辺に水はけの良い単粒碎石を使用している。
- ③保護コンクリートの設置・・・・・・・擁壁を支えるかのように強固な保護コンクリートが設置されている。（保護コンクリート内にも排水パイプが設置されている）
- ④鉄筋の使用・・・・・・・保護コンクリートと保護コンクリートを繋ぐため（保護コンクリートの強度を上げるため）鉄筋を103本使用している。
- ⑤掘削範囲の拡大・・・・・・・カトウは3m道路は3m道路を確保して施工する設計だったため裏込め部が狭い。しかし、八千代建設は1mほど（人が歩ける幅程度）を残しただけなので裏込め部が広い。
- ⑥その他・・・・・・・裏込めの材料は、カトウ施工時は発生材、八千代建設施工時は、再生グラッシュヤーランが使用されている。（②にもあるように所々で単粒碎石が使用されている）